

一般質問発言通告書

発言順位 8番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 7年 11月 26日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 3番 村田 耕一

質問事項1 生活支援対策

具体的な内容 消費者物価指数において、2025年10月の総合指数(2020年を100として)は112.1と、前年同月比3.0%の上昇となり、プラスは50か月連続となっている。一方賃金において、2025年中では1人平均賃金改定率は4.4%となり賃上げの方向にあるが、賃上げの恩恵がない年金受給者の年金額は前年比1.9%の引き上げで3年連続の増額改定だが、上げ幅は物価上昇に追いついていない。そこで、生活支援対策を行う必要があると考え、以下に伺う。

- 1 キャッシュレスクーポンキャンペーン事業を三島市民のみ対象に行うことができないか。
- 2 デジタル商品券(しづトク商品券・長泉町QUOカードPay・つくばみらい市デジタルギフト)について見解を伺う。
- 3 学校給食無償化に向けて、国の動向を踏まえ三島市はどうするか。
- 4 寝たきり高齢者等紙おむつ給付事業において給付条件緩和を求めるが、いかがか。

質問事項2 ふるさと納税

具体的な内容 令和7年度にふるさと納税の寄附額を前年から倍増の7億円とさせることを目標に新たな体制でスタートした。需要のメインは12月になると思うが目標達成への途中経過を伺う。

- 1 返礼品の数について三島市は330件となっている。件数は増やすのか。
- 2 令和7年10月でポータルサイトのポイント廃止の制度変更があったが、9月の駆け込み件数はどのくらいか。
- 3 京都市は老舗監修のおせちが増えている、2023年度は全国で10位に入っていると聞く。たとえば12月からお正月にかけて何を訴求していくかなどの強化ポイントを伺う。
- 4 コト消費、いわゆる体験型返礼品は有効か。

質問事項3 官民連携

具体的な内容 御殿場市のプレミアムアウトレットで「空飛ぶくるま」の運行にむけた準備が本格化している。

5月に離着陸場を設け10月30日にデモ飛行を行った。また、長泉町ではAIオンデマンド交通の実証実験を行っている。官民連携で三島市で民間に事業を実施していただけるようにしていくことが求められると思う。新しい取り組みについて伺う。

- 1 御殿場プレミアムアウトレットを運営する三菱地所は2028年度に空飛ぶくるまの運行サービス開始を目指していく県内の運行ルートはウーブンシティ、富士スピードウェイなどを想定している。このルートの中に三島駅が組み込めないかと考えるが、連携できないか。
- 2 ネーミングライツで三島駅南口に和風トイレの設置を行えないか。
- 3 介護タクシーの利用のハードルを下げたい。予約配車アプリを始めた会社やドラッグストアが介護タクシー事業を開始している。民間に三島市で事業を始めていただけるよう連携ができないか。